

中間年評価の実施について

中間年評価の実施

【趣旨】

協定活動の取組状況を点検し、制度の効果を確認するとともに、第4期対策のさらなる推進と次期対策に向けた検討に活用すること。

1 平成29年度中山間地域等直接支払制度の実施状況見込み (参考資料1)

2 市町村評価の総括表(参考資料2、3)

協定で定めた事項について、集落等が平成29年度までの実施状況と平成31年度目標の実施見込みを自己評価した後、市町村が客観的に評価。

集落協定	個別協定
(1) 集落マスタープラン	(1) 農業生産活動等としての取組 (耕作放棄の防止、水路・農道等の管理、多面的機能の増進)
(2) 農業生産活動等としての取組 (耕作放棄の防止、水路・農道等の管理、多面的機能の増進)	(2) 利用権設定等としての取組
(3) 農業生産活動等の体制整備としての取組 (農用地等保全体制整備、A要件、B要件、C要件、加算措置)	(3) 加算措置(該当なし)
(4) 集落協定内における話し合いの状況	
(5) 集落戦略への取組状況	

3 市町村及び協定へのアンケート調査(参考資料4、5、6)

本制度に取り組む31市町村及び1,148協定(1,107集落協定、41個別協定)を対象に実施。

- (1) 集落協定における担い手の構成
- (2) 次期対策以降における本制度への取組
- (3) 高収益作物の導入・販路、農産物の加工・販売、都市農村交流
- (4) 本制度による耕作放棄の防止
- (5) 協働意識の変化

岩手県中間年評価の概要(資料No.2)

I 第4期対策における実施状況

- 1 市町村数
- 2 協定数
- 3 交付面積
- 4 交付金額
- 5 協定の動向

II 交付金交付の評価

- 1 集落マスタープランに定めた取り組むべき事項の達成状況
- 2 農業生産活動等として取り組むべき事項の実施状況
- 3 自律的かつ継続的な農業生産活動等の進捗状況
- 4 集落協定内における話し合いの状況
- 5 集落戦略への取組状況
- 6 全体評価

III 制度の評価(成果と課題)

- 1 農業生産体制(農業経営体や後継者・新規就農者、農地利用)
- 2 所得形成(高収益作物の導入、6次産業化、都市農村交流)
- 3 集落維持(多面的機能の維持、集落コミュニティの活性化)
- 4 行政取組等(県の推進体制、市町村の推進活動に対する支援)
- 5 制度全体に係る総合的な評価

[参考資料]

- 1 平成29年度中山間地域等直接支払制度の実施状況見込み
- 2 集落協定の市町村評価の総括表
- 3 個別協定の市町村評価の総括表
- 4 市町村のアンケート調査結果
- 5 集落協定のアンケート調査結果
- 6 個別協定のアンケート調査結果

中間年評価書(資料No.3)